

朝日さくら小学校_学校統合関係説明会

令和8年6月12日(金)19:00~19:50

参集者:保護者3人、区長7人、学運協6人 計16人

市教委 皆様こんばんは。大変お忙しいところお集まりいただき、大変ありがとうございます。ご案内しました通り、ただいまから、学校統合関係の説明会ということで開催させていただきます。では、次第の2番、統合のあり方ということで、教育長から初めに説明させていただきます。

教育長 皆様、こんばんは。朝日さくら小学校の統合に関わる関係者の皆様には、夜分のお疲れのところお集まりいただきましてありがとうございます。

この度は、本日お集まりいただいた皆様方初め、朝日地域の皆様には、朝日地域3小学校の学校統合に関わり、大きな混乱を生じさせることになってしまったことを深くお詫び申し上げます。

先日9日、小川小学校、朝日みどり小学校統合推進委員会の席でもお話しさせていただいたのですが、まずもって、学校統合は、保護者や地域の皆様との合意形成を丁寧に図りながら進めなければならないにもかかわらず、朝日みどり小学校の校舎改修について、事前に改修工事計画をお諮りすることなく、当初予算、多額の予算を計上してしまったことをお詫び申し上げます。

また、3月市議会で菅井議員の一般質問にお答えした際、私は、朝日みどり小学校の校舎改修に当たり、多額のお金を投資するわけですので、それは重く受けとめてもらわなければならない。朝日さくら小学校との統合の際は、この投資を無駄にしないような話し合いにしていかなければならないと考えているという発言をいたしました。朝日さくら小学校との新たな学校統合を話し合う際、使用校舎を決定するに当たっては、両校対等な立場で比較検討し合うことをお約束していたにも関わらず、私の発言による大きな混乱を生じさせることになってしまいました。

今ほどの議会での私の発言は、撤回させていただくとともに、将来、朝日さくら小学校との新たな学校統合を検討する際は、今回の改修工事の結果を校舎選択の観点に反映させることなく、他の必要な観点を定めて比較検討していただくということをこの場でお約束させていただきます。なお、朝日みどり小学校の校舎等の改修工事費につきましては、2校が一緒になり生活する子どもたちの教育環境を確保するために、本来必要な工事費として計上したものであり、議会のご議決をいただいたものですので、このまま執行すべきであるという了解を市長はじめ、関係各課が集まった席で話し合い決断させていただきました。

また今回、国庫補助金を活用することについても、統合の各段階で、最も有利な補助金制度を活用するもので、市財政負担の軽減を図っていくものであることから適当であるという結論を得ました。なお今回、国庫補助金を活用することは、あくまでも2校の教育環境を整備するための工事に対してであり、次の校舎選択そのものとは切り離して考え、影響しないものとして検討してまいります。

多くの皆様に不快な思いを抱かせ、混乱を生じさせることになってしまったことを重ねてお詫び申し上げますとともに、この後担当の方から、改修工事の概略について説明させていただきますので、何卒、朝日みどり小学校の改修工事につきましては、ご理解を賜りますようお願いいたします。本当に申し訳ありませんでした。

市教委 私の方から皆さんのお手元の方にA3の小川小学校・朝日みどり小学校の統合という資料を配らせていただいております。そちらの方をご覧になっていただきたいと思います。最初に改修工事の目的になりますが、令和8年度に計画されている統合計画については、統合に関する必要となる工事と通常実施している学校の環境整備に関する改修工事に分類されます。計画している工事は次の表の方針になります。また、先ほど教育長が申し上げた通り、市教委としましては活用できる

ときに有利な財源を使い、通常整備も含めて学校環境の整備を進めるものです。今後、新たな統合が行われて、交付金の返還等が生じた場合でも、児童生徒の環境整備を最優先として取り組んでいく方針でございます。下の表になります。区分で統合と通常整備というふうに区分らせていただいております。今回の整備の関係でいきますと、統合整備、最初に駐車場整備になります。2校の統合によってスクールバスが増えます。学校授業と重なって、対応できるスペースの確保とするために実施をいたします。次に外構整備になります。施設の防犯対策として、3ヶ所に門扉の設置と、防犯対策として学校周辺の道路に面した部分にペースを設置する計画です。それから、下の方の4つが通常整備という位置付けになります。最初にトイレ整備になります。トイレの洋式化と床のドライ化、洋式化率が50%以下の学校を中心にこれまで整備をして参りました。今年度、みどり小学校の分については28%と低くなっております。こういったものを解消するために実施をする予定です。次に下の施設外壁屋根の整備であります。外壁の塗装の膨張や亀裂による劣化を防ぐための工事と、屋根の雨漏り箇所の改修工事と、次に特別教室の空調整備になります。児童生徒の熱中症対策の一環として、利用頻度が高い、特別教室、理科室とか音楽室、家庭科室、図書室など、エアコンの設置をするものです。令和7年度におきましては、市内の中学校すべて実施済みでございます。

一番最後になりますけど、照明のLED化整備、これは教育委員会で発注するものではございませんけど、環境課というところで、蛍光灯の製造中止に伴って、市の施設の蛍光灯のLED化を実施しております。令和8年度につきましては、瀬波小学校とか山辺里小学校、朝日みどり小学校、さんぽく小学校という計画であります。

続きまして、2番目の小川小学校、朝日みどり小学校の統合整備計画になります。統合整備計画は先ほどから申しました通り、統合整備と通常整備の組み合わせによって、学校施設環境改善交付金を活用した事業となります。今回の学校統合に必要な事業として計画されているものは次の事業内容になります。

またですね。通常整備は学校教育課で予算の範囲内で、環境整備や施設の改修として継続して計画したものでございます。この表の下の方の一番は、統合整備という分類があつて、外構工事が約2500万、門扉とかフェンスの設置になりますし、駐車場工事につきましては約4000万、駐車場の拡張と舗装工事ということと、あとは工事ですね、トータル的な管理を業務委託をいたしますので、それが約900万という形になります。2番目の隣の方の表は通常整備になります。外壁屋根工事につきましては1億6300万。外壁と屋根の工事になります。トイレ工事は約6500万。これはすべて洋式化になります。最後にエアコンの工事、これは特別教室になります。約5200万程度になります。LED工事につきましては、教育委員会の予算ではございませんので、少し外させていただきますが、教育委員会の方で実施する予定の合計金額は3億5400万円ぐらい。簡単ですけど、概要については以上です。

市教委

先日、6月9日火曜日ですけれども、小川小学校・みどり小学校推進委員会の方で、同様の説明と、それから謝罪ということでさせていただいていただきました。この旨了解をいただいてきたというところです。以上、このように進めたいと考えております。よろしくお願ひしたいと思いますが、皆様からご質問、ご意見などをお願いします。

参加者

この工事についての質問いいですか。それとも全般的な話をさせてもらってもいいですか。皆さん、前回、もうちょっと大勢いて、いろいろ意見出しました。その議事録、数ページ結構な量、皆さん読まれたと思っております。それはそれとして、ちょっとそのあとの経緯を少し、私の方から皆さん知らない人が多いので、お話をさせてもらいます。前回の会議を受けて、いろいろあちこち地区とも

話をしながら、先週 3 日に市長に申し入れ、要望を行ってきました。さくら小学校からは PTA 会長、副会長、区長会から猿沢地区会長の猿沢区長と私、塩野町地区から小田区長、小須戸区長それと館越地区からは、小川小学校の PTA 会長と副会長、館腰地区の古渡路区長、下新保区長と十川前区長の 11 人で市長に申し入れを行っていました。この中身は、主に、小川小学校側からすると、この工事費が余りにも突然大きいと、小川小学校とみどり小学校の統合の話では出なかった上、中止してくださいみたいな要望。こちらからは、先ほど教育長のお話しにありましたけども、対等で検討するだということだったので、補助金使うと、白紙じゃない相談にならないじゃない約束を守ってください。その他何点か、市長に申し入れを行ってきました。私も、その市長の回答がない中で、今日の説明会はどうなんだろうということで教育委員会に話をしました。まず市長から要望に対する回答があつてそれから乗ろうと。そんなこと言ってるうちに、8 日月曜日、市長から話をしたいということで窓口の長谷川区長の方に連絡があり、長谷川区長、島田前十川区長と猿沢の中山区長、3 人で市長と話をしてきました。その話の中身については、私聞いてますけど、いちいち言いませんけども、そこで、それを踏まえて、少し確認したいことがあるんですが何点か。まず 1 点。先ほど教育長も言いましたけども、補助金を使うと、10 年間或いは 10 年後でもいいんだけど、その性質をこう使わなくちゃいけない、何らかの。そういうのを度外視して、さくらともう 1 回協議相談と。この工事をやって、みどり小学校にかけた工事については、加味しないで、改めてさくら小と協議相談するということでもいいですか。その補助金について特に気になるんですよ。この前の会議でも言いましたが、これも除いて大丈夫ですよってことは、もしさくらになった場合は、さくらとなった場合は補助金は多分もらえないでしょうから、その時必要な経緯は市で賄うんだというふうに思っているいいですか。市長はそんなにないことを言ったように、私は聞いてますけども、まず 1 点、そこ。

市教委 はい。俗に言う 10 年の縛りの関係は、それは次の統合検討には考慮しなくて、大丈夫ですということをお願いしています。

参加者 さくら小じゃなくても大丈夫なんですね。補助金がどうのこうのと縛りはないと、今回とは別な形で利用できるということによろしいですね。

市教委 はい。大丈夫です。

参加者 次、もう 1 つ。PTA だけ集めて、さくらの方からは参加しなかったけど、向こうで説明会しましたよね。その時に、この計画は 3 億 6000 万相当を、要するに縮小する案を出したと思います。それがまた、なぜここで戻ったのか、そこら辺の見解をお願いしたいと思います。

市教委 結果的に小川小さんとみどり小さんの正副会長 6 人の集まりでした。そこで提案したのは、ナフサの関係で入る入らない不明確な部分もありましたので、それを見越した最低限、間違いなくできるラインで計画させてもらおうかという、そのラインで出したのが、その最低限の金額という形で、ひとまず話しをさせていただいたということです。

参加者 この工事の概要の中にも赤字で真ん中あたりに書いてありますが、今も変わらないんですよ、その状況は。急遽、道路が遅れるとか、材料が入ってこないとか、それは今も同じ状態なんだけど、それを減らしたのと今また戻したっていうことを確認したかった。

市教委 追加で説明させていただきますけれども。6 月 3 日要望書をいただいた。その後、市長、副市長、あとは関係各課集まって、市全体で相談をしました。その中

で、その時点までは私ども見直したらどうかという考えでいたんですけれども、市全体の協議の中で、必要な整備という形で、計画したものを、例えばトイレの洋式化であれば便器だけを変えて、他の床やブースなどの部分はまた後にやりましょうっていうような方法は、本来あるべき整備の方法ではないだろう。やっぱり必要とした以上は、全体予定通りにやる方がいいだろうっていうのが、市全体としての考え方として、そういう考えに至ったことになりますので、私共も見直しというのは検討はしたんですけれども、当初の予定通り、施工させていただきたいと、そういうふうに変ったという経緯でありました。

参加者

はい。わかりました。もう1つ、この工事概要で、例えば上から2番目、統合整備という部分、位置付けしてますけども、フェンスだとか門扉だとかこういう、これは統合整備と言えば統合整備になっちゃうんだけど、通年の整備なんだろうという気がしているんです。前にも何回か言ってるんだけど、通年の課題なんだろうと。統合するにあたっては一番上だと私は思ってます。まあ、それはそれとして。とういうことで、例えば、統合しない学校、さくら小学校もそうですね、それと中学校もそうですね。保育園もまた所管が違うかもしれませんが、じゃあこういうやつは、さくら小もやってくれるんですか。このみどり小だけ、こういう充実をするんだけど、通常の課題はずっと言ってきたけども、これに対しては、小川小学校は来年統合するんで、そこはちょっと強く言いませんですけど。他は、みどり小だけが(フェンス)囲むだとか、じゃなくて、さくら小も中学校もひいては高南保育園、舘腰保育園、猿沢保育園も、こういう、通常整備と言われる部分は並行してやるということによろしいですか？そこを確認して頂きたい。

市教委

はい。トイレ整備以降、トイレ整備につきましてはさくら小さん52%。トイレの洋式化については、中学校さんは昨年まで全校を整備させていただいた。本来、みんなどの学校もやらなければならない工事なんですけれども、とりあえず低い整備率のところだけで、みどり小さんも28%で本来早めにやらなければならないかったのですけれども、この統合のタイミングを待って今回やらせていただくことになります。さくら小さんにつきましては、半分くらいは洋式化率になってるので、それよりも特別教室のエアコンの整備の方が、市内全体として現場の声が大きいので、ひとまずトイレの整備としては低いところをやるという第1次整備で完了にさせていただいて、は特別教室のエアコンの整備の方にシフトさせていただきたいということから、ひとまずさくら小さんのトイレはこのまま、行かせもらおうかなという考えです。

参加者

あのね、そういうご相談なんですけども。私一番上から2番目の柵の防犯対策なので、鳥獣なのか、不審者って言葉悪いかもしれませんが、子どもたちを守るフェンスなんか、まだいろいろ両方の意味合いあるかと思うんだけど、そこら辺について、特に今年もまた熊騒動、イノシシ騒動で。全国始まってきて、この集落内にも出てきているとかあるんで、そこをすごく危惧するんですよ。特に、中学校と隣りの高南保育園、何回も言うけど、みどり小学校だけこうやって(フェンス)囲ってさあ、隣の保育園は林が近いとか、そのままの状態だと、誰が見ても、ええというんじゃないよっていうことで、トイレだとか或いはその辺それぞれそういういった低いところはついたけど。このフェンス、これについて特に危惧するんですよ。だから、それも平行してさくら小なり中学校なり、ひいては保育園も考えていってくれるんですよねっていうことを確認したかった。

市教委

今のところ高南保育園は、高さは低いですが、1メートル位の柵はぐるっと園庭を囲むような形にされている状況です。各学校みんな必要かってなると、正直すべての調査はできていませんけれども。この度、何度も申し上げさせていた

だいているように統合による小川小さんの意向もあったりするので、このたび計画させていただきということです。

参加者 あんまり同じこと言わないけど、このフェンスの柵を見ると、今回2～3千万でしたっけ。学校側と中庭側とか、グラウンドの駐車場なんていうかな、学校の中の部分、ここいるのかなと、あえて言いたいんだけど。外だけを囲えばいいのではないかと。その分、例えば保育園をやるとか、なんかできないのかなっていう。

市教委 申し訳ないんですけど。外構工事については、防犯という名目でやります。防犯ですので、入口のところに門扉つけますので、道路に面した部分、いわゆる不審者対策というふうに考えていただければいいかと思います。おっしゃられてるのは多分、有害鳥獣の部分だと思うんですけど。それについては、みどり小学校の校長先生からお話を聞いてますけど、子どもたちが外で遊んでる時には、スピーカーで相当音量を大きく出して、安全確保しているというふうなことをお伺いしておりますし、今、考えてるのは防犯面というふうなことで、不審な方が入らないようにということで、前面の部分の柵の設置と、いうふうに考えているものです。

参加者 門扉あるじゃないですか。敷地内の道路なのでどうなんかな。正面のなんていうのかな。この入口の道路で門扉とかはわかるんだけど、中の門扉はまた中で門扉、フェンスするというのはもったいないような。

市教委 勘違いしているかもしれませんが、右側に区画されてる大きいところ、これはフェンスではなくて、駐車場のエリアですよっていう、

参加者 あっ、そういう意味。

市教委 はい。多分誤解されてるかと思うので。あくまでも、道路に面している部分にフェンスをします。ですけど、今おっしゃられるところは、駐車場の拡張の用地の。

参加者 校舎の周りぐりとしている部分は、これはフェンスですか？

市教委 校舎は、外構工事のエリアっていいですか、全面の部分を、外構の工事をするってことでちょっと指示をさしてもらって色つけてるんですよ。ですので、体育館の部分については、屋根の工事をしますので、そこは屋根工事ってということで、ちょっと見にくいかもしれませんが、枠の方にですね、一応ちょっと書かせていただきました。わかりにくくて申し訳ありません。

参加者 はい。それはいいんだけど、さくら小はしないですね、しばらく統合まで。11年度になるかよくわかりませんが、そこまでは8年、9、10、11年あるように思うんだけど、鳥獣であろうが、不審者だろうが、防犯だろうが、何でもいいんだけど、そこはしないと。この保育園しないと、こういう風にして欲しいと私要望したいんですよ。

市教委 それは要望として、受け入れしておきますけど、順次、先ほどこちらから申し上げた通りで、トイレの整備でここに書いてあるのは、さっきみどり小学校で今28%ですね。

参加者 いや、それは分かってる、はい。俺、フェンスのことを言っているんです。

市教委 フェンスの部分については、今も先ほど申した通りであって、まだそこまで調査の部分が行っておりませんので、今後どういうふうにするかというところを考えていくことになります。

参加者 調査って、これだけあちこちいろんな鳥獣がでてるわけだからさ、調査も何もないなんてするよ、これ。

市教委 申し上げた通りで、防犯面の策というふうに認識をしていただきたいということで、有害鳥獣のためのものではない、今のところ考えて。

参加者 さくら小とかは、防犯的に大丈夫ってこと言ってるじゃ。鳥獣を相手に。

市教委 それが今後どう計画をしなきゃならないのか、そこまで検討する部分があると思いますが。

参加者 調査って言うから、みどり小はそんなのあれがあったのか、さくら小は他はなかったのかとかさ、違うと、私は思うけど。

市教委 一応そういったご要望ということで、認識をさせていただきたい。

参加者 分かりました。

市教委 他いかがでしょうか。

参加者 なんでもいいっていう話しですから、ちょっと話をさせて下さい。そもそもですよ、統合計画の中でいろんな校舎はどこを使うかっていう話がありますよね。みどり小学校はお金がかからないという話で、一切有利だって話でそういう風にしたのはずなんですよ。だから、その時に例えばですよ。みどり小学校にした場合は雨漏りの工事があります。そんな話が一切出てなかったわけですよ。それ、約1億6000万、高額のお金がかかる説明が全然なくて。じゃあみどり小が一番有利ですから、皆さんどうですかっていう、そういう言い方がずっとされてきたって。PTA も含め皆さんが、それは仕方ないというふうに思ってみどり小にしたと。そういうふうに思ってるけども、もしもその話が出た場合には、果たして皆さんが、みどり小を選んだかどうかっていう、そもそもの話。だから、今ここまで来て、いえる話ではないかもしれませんが、そういうことをなぜ言っていたけなかったのかなと。それが不思議でならないんですよ。で、その同じ PTA とか、そういう人達は、なぜじゃあ今度雨漏りのある学校に行かなきゃならないんだと、思った人も多くいると思うんですね。もしも話し伝えていればですよ。じゃあ小川小はどうなんですか、さくら小はどうなんですか、朝日中学校はどうなんですか、という意見も出たと思うんですよ。だから、そういう話をされて、本当に納得をして、今の現状があるんであれば、みんな納得するはずですよ。最初から分かっていたら、今ここまで来て、いろんな意見が出るようになってなかったと思います。それぞれこの辺を、ここまで来てどうにもならないですけども、この辺の話のパターンは残念だなと、という感じで申し上げておきたいと思います。

市教委 はい。ご指摘ありがとうございます。いや本当に、先ほど私まず、突然生じた工事について、事前の説明全くなかったということでお詫び申し上げました。その点については、本当に申し訳なく思っております。

ただ、最初、もし3校一緒に同時に統合するとなると、主要校舎は教室の数、それから教室の大きさ、そのようなことで、朝日みどり小学校の校舎でしか3校一緒になることは、もし令和9年度に統合するとなると、できなかったじゃないかということで、教育委員会の方としても、そういうふうなお話をさせていただいたんで

す。決して、雨漏りを隠していたとかそういうことではなく、部屋数、部屋の大きさってことで、可能だとすれば、みどり小学校を使わねばならないというお話をさせていただいた。

参加者 最後にもう1回。今後、いろんな、出てきた意見がいろいろあって、誤解を深くためにやってるわけだが、そこで出た意見は、是非とも受け入れて欲しいんですよ。私から言わせると全然聞く耳を持たなかったという印象が強いので、これから今年度以降どうするんだという、いろんな話が出てくるときには、是非とも声を聞いて、それに答えて欲しいなというのをお願いします。

市教委 はい、承知いたしました。他、いかがでしょうか。

参加者 今回のフェンスの話で、フェンスはわかりましたけれども、やはり今ね、先ほど鳥獣害の被害が非常にありますが、我々も心配してるところでございますけども、教育委員会なり、市として、これからその鳥獣害に対する対策。それも、これから子どもたちの環境整備が一番だと思いますので、これほどやはり、熊・イノシシ・猿が出たっていうのは、昨年なかったですよ、今までは。山を整備しなかったっていうのが一番の原因であると思われましますが、それについても、やっぱり市ないし教育委員会として、これからの対策っていうかね、地域住民に納得するような対策を図ってもらいたいという要望です。ぜひお願いしたいと思います。

市教委 他、いかがでしょうか。では、次第の2の統合のあり方については、これで示させていただきます。よろしくお願いいたします。続きまして次第の3番、朝日さくら小の今後の統合計画、今後の検討についてということでお願いいたします。次第の裏面に表を持ってきましたので、お願いします。前回も若干触れさせていただきました。市の統合の中心となる物差しをお伝えしますと、まず複式学級が発生しているところ、発生しそうなところは、すぐに解消にしていきたいという、市の方向性ありまして、それで小川小学校・みどり小学校をすぐに計画・検討させていただいたところがありました。このさくら小につきましても、当面見ますと、13年度頃にはこの四角で囲みました、2・3年生あたりで複式が発生しそうかなと想定されます。この13年で想定しますと、大体、検討や閉校式ですとか、かなりの検討事項がありますので、来年度、令和9年度頃から少し検討についてのお声掛けをさせていただこうかなという、今のところ予定であります。一応、この表の右上の方に学級編制の基準ということで、複式学級は何人からなるのかということで、隣り合う各学級の合計が16人以下になると、複式という扱いになりますよということでご認識をお願いしたいと思います。この統合の検討の予定について、また皆様からご意見あれば伺いたいと思います。よろしくお願いいたします。

今、令和13年度に朝日さくら小学校2年生・3年生のところで、複式学級が、発生する可能性が極めて高いという予想させていただいてるんですけど、令和9年度1年生のところをご覧ください。さくら小学校は8人入ってきます。新あさひ小学校は23人です。その下が空欄になってますけれども、10年度以降も空欄になっております。この8人入学してくる予定ですが、このうち何人が特別支援学級在籍になるか現時点ではわかりません。同様に、令和10年の13人入ってくるこの内訳もわかりません。それによって、今、通常学級のところにとりあえず、8人とか13人とか、11年度は5人とか入っておりますけれども、本当にこれが減ってくる可能性があります。となると、いつ何年度に朝日さくら小学校で複式学級が発生してしまうかということは、現時点では見通せていないということです。少なくとも13年度には、確実に発生するという見方をさせていただければと思います。

- 市教委 来年度、一旦声かけさせていただこうかなというふうに考えております。では次第の4に入らせてもらいます。その他ということで、若干情報共有させてもらいます。小川小学校・みどり小学校の推進の進捗状況であります。先ほど冒頭に私申し上げましたけれども、6月9日火曜日、6回目の推進委員会、開催させていただいて、ようやく校章について決定させていただいたところです。今後、教育目標ですとか、校歌ですとか、体操着について、現在、だいぶいい段階までできてますが、また検討を重ねましてですね、決まり次第、また通信等で皆さんに情報提供をさせていただく予定です。
- 今日用意していた内容は以上ですが、よろしいでしょうか。学校の統合関係にこだわらず、また皆さんと情報連携密にして、進めさせていただきたいと思います。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。
- 参加者 議事録は後で配ってくれるのですか。
- 市教委 承知しました。紙の方がいいですか。もしあれば、Webでホームページでも見れるようには、なってるんですが。
- 参加者 私は、どっちでもいいけど、他の人は？
- 市教委 Webでもいいですか？ なんせ見えるようにはさせていただきます。
今日はありがとうございました。